

《チーム引率者のみなさまへのお願い》

● 当日の受付・登録について

1. 大会への参加ができなくなった場合は、必ずご連絡ください。大会当日、無断でキャンセルすることのないようお願いいたします。
2. 受付は、チーム引率者が行ってください。
集合は駐車場上部部分の広場（以下、人工地盤）とします。代表者による受付中に、選手は7階展望廊下「選手待機場所」に移動してください。自分のチーム名が表示されている場所に荷物を置き、室内履きに履き替えたあと、引率者と一緒に体育館へ速やかに移動してください。体育館内に入場できるのは引率者2名・広報担当1名のみです。それ以外の方は体育館上部見学場所から観戦してください。
なお、荷物の管理はチーム内で責任をお持ちください。盗難・紛失に関しまして、当センターは責任を負いかねますのでご了承ください（盗難防止のためにも貴重品の持ち込みはご遠慮ください）。
3. 受付時にメンバー確認を行います。エントリー変更およびメンバーの追加は、受付時のみとなります。
受付終了後の変更はできませんので、あらかじめご了承ください。
また、所属チームの第1試合開始時に間に合わなかった選手は全試合出場できません。
4. チャンピオンズリーグに参加できるのは、今回登録した選手のみとなります。チャンピオンズリーグ参加の際には追加登録は出来ませんので、選手の登録・抹消の際には十分に検討をお願いします。
5. 受付時に「ベンチ入り許可証」「広報許可証」をお渡しします。
※「ベンチ入り許可証」「広報許可証」は全試合終了後、体育館出入り口の返却BOX、または大会スタッフに返却してください。
※各チーム1名コート付近の指定場所のみ撮影が可能です。受付で渡した「広報許可証」を付けてチームと一緒に入場してください。広報担当者は三脚のみ使用は可能ですが、自撮り棒は不可とします。**撮影は自チームがプレーしているときに限ります。**
※すべての方の撮影した素材について、SNSへの投稿は禁止です。またZOOM等での配信も禁止です。
※フラッシュを使用しての撮影はプレーの妨げになるため禁止です。
6. ケガ等をして出場できなくなった選手がいた場合、その選手は「見学証」を携帯していればベンチ入りが可能です。「見学証」は受付時、または本部にて発行ができますので、ご希望の場合は職員までお申し付けください。

● 令和7年度からの追加の注意事項

1. 開会式開始前に、観戦マナーに関する打ち合わせ会を行います。**午前の部は9:00、午後の部は13:30**より6F会議室にて行いますので、引率者の方（1名）は必ずご参加ください。
2. 広報担当者の撮影場所は、ベンチ側のみとなります。広報担当者は選手への指示だし等はできません。行っている場合スタッフより注意をさせていただきます。また指示に従わない場合は、退場をお願いすることもございます。
3. **熱源停止の関係で、当日は空調が停止しております。出場者の暑さ対策は十分に行ってください。**

● 大会運営に関する注意事項

1. 大会当日にルール説明を行います。事前にルール等を選手内で十分に周知をお願いします。
2. 開会式終了後、直ちに準備体操を行います。ケガ防止の為、必ず参加してください。
3. コート内に入場できる引率者（保護者）は、「ベンチ入り許可証」をお持ちの2名のみです。
小さなお子様を連れてのベンチ入りは危険防止のためご遠慮ください。
体育館に入場される方は、全員上履きをご用意ください（表彰式を含みます）。
4. 引率者以外の保護者及び応援の方々は、体育館上部「見学場所」での観覧となります。
5. 試合時間、試合コートの確認はチーム引率者が必ず行ってください。なお、チームの参加数により試合方法等に変更が生じる場合もありますので、必ず当日の対戦表と進行表の確認をお願いします。
6. ボールを使ったウォーミングアップは出来ませんので、**ボールは持参しないでください。**
7. 表彰は、決勝トーナメント・決勝リーグに残ったチームとなります。表彰対象のチームは、表彰および開会式までご参加ください。なお、予選リーグ試合終了後、決勝トーナメント・決勝リーグに進出できないチームは自由解散となります。お帰りの際は、「ベンチ入り許可証」「広報許可証」を体育館出入口の返却BOXもしくは大会スタッフに返却して、お帰りください。
8. 各学年上位2チームが令和8年2月15日（日）に深川スポーツセンターで行われる「第19回小学生スーパードッジボールKOTOチャンピオンズリーグ」に出場となります。
9. 大会当日、公社ホームページへの掲載等の関係で、職員による撮影がありますので、ご協力をお願いいたします。撮影した写真は健康スポーツ公社や区の広報等に利用させていただくことがあります。
10. 試合中のメガネ着用につきましては、ケガ・破損等も予想されますので、各自安全には十分注意をして参加させてください。主催者としたしましては、スポーツ専用メガネの着用を推奨いたします。
11. 撮影時の三脚の使用については、コートフロア内のみ使用可能です（広報許可証をお持ちの方に限ります）。
体育館上部の見学場所では三脚等の撮影道具の使用は一切不可となります。
12. **駐車場の混雑が予想されます。**お車でのご来館はご遠慮ください。万が一、車が止められず規程の時間までに来場できない場合は失格となります。自転車または公共の交通機関等をご利用ください。
13. 各自で出されたゴミはお持ち帰りください。引率者、すべての入場者の方々のご協力をお願いします。

● 試合運営上の注意事項

1. 試合開始までに、5名以下のチーム、または女子のいないチームは失格となります。
各試合、登録選手を全員出場させるようにしてください。
当日止むを得ない事情で欠席し選手が7名（または6名）となってしまった場合は、7名以下で試合に出場となります。※試合中にケガをした場合は、主審の判断で交代を認めます。交代要員がいない場合は、ヒットして外野に出た選手をもう一度内野に戻します。また、ケガをした選手が次の試合に出場できなくなり、選手が7名以下となってしまった場合、当該チームは7名以下で試合に出場となります。
2. **女子選手1名のみ登録で、女子選手が試合中にケガをした際の競技判断について**
女子が1名で、男子の控え選手がいたとしても当該選手がケガで退場した場合は、男子の補充はせず7名で試合を続行します。また、前半にケガで退場し後半復帰ができない場合においても、男子の補充はせず7名で試合を行います。この場合チームの失格とはせず、勝敗は通常のカウントをします。
3. **次の試合（ケガをした後の試合）に女子が出場できない場合について**
 - a) 競技規則 第3条の4にあるように「失格」となります。
 - b) その場合の点数について、第7条の1から3と同様に相手チームの16対0の勝利となります。
 - c) 大会当日に体調不良などで6名になった出場チームで、男子がケガをした場合も同様の対応（当該試合のみ）となります。⇒次の試合 5名以下「失格」となります。

- d) 主審による裁定後、両チーム引率者の了承により、親睦試合として試合を行う場合がございます。
4. 試合は、学年別チーム別で行います。スタッフから招集がかかるまで、選手は7階展望廊下「選手待機場所」で待つようにしてください。招集がかかったチームは、速やかに体育館内の「次のチームの待機場所」へ集合してください。入場の際は大体育館右側入口から、退場の際は大体育館左側出口を使用してください。
※試合開始5分前までに「次のチームの待機場所」に着席。
 5. 試合では第1試合に配布したゲームベストを試合終了まで同じものを着用してください。
前半に出場する選手はゲームベストの1~8番を着用し、後半に出場する選手は9番以降の番号を着用してください。
試合開始前にあらかじめ前半と後半に出場する選手、及び外野3名を決めておいてください。試合前・後半開始前に出場選手のチェックを行います。
 6. 決勝トーナメント・リーグの枠は抽選にて決定とさせていただきます。予選終了後にお呼び出しさせていただきますので、決勝に進んだチームの引率者の方は本部席にお越しください。
 7. チーム引率者は最低1名、必ずベンチに入ってください。なお、ベンチに入れる引率者は2名までとなります。(※試合中はベンチに着席してください。**大きな声は出さないようにご注意ください。**)
 8. ゲーム開始時に選手が挨拶する際、両チームの引率者の方同士でもご挨拶をさせていただきます様、宜しくお願いいたします。
 9. 審判と話が出来るのはベンチ入り許可証をお持ちの引率者だけとなります。判定に対する抗議や審判への抗議は認めません。試合後のご意見等は必ず引率者が大会本部に来て行ってください。
 10. 行き過ぎた応援や特定の選手、審判に対しての暴言等は禁止します。また、大会役員より注意を受ける場合もあります。応援マナーの向上にご協力ください。
 11. 当日、状況によりご案内の内容が変更になる場合がございます。スタッフの指示に従ってスムーズな運営にご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。
 12. 試合速報は当センターのXにて配信します。大会当日までにフォロー登録しておくとう便利です。



X(有明スポーツセンター)

**相手チームも同じ地域の子どもたちです
どの子もかけられた言葉、かける言葉で
傷ついてはなりません。**

**勝っても負けてもスポーツすべてが心の
トレーニングになるように全ての選手に
エールを送りましょう。**

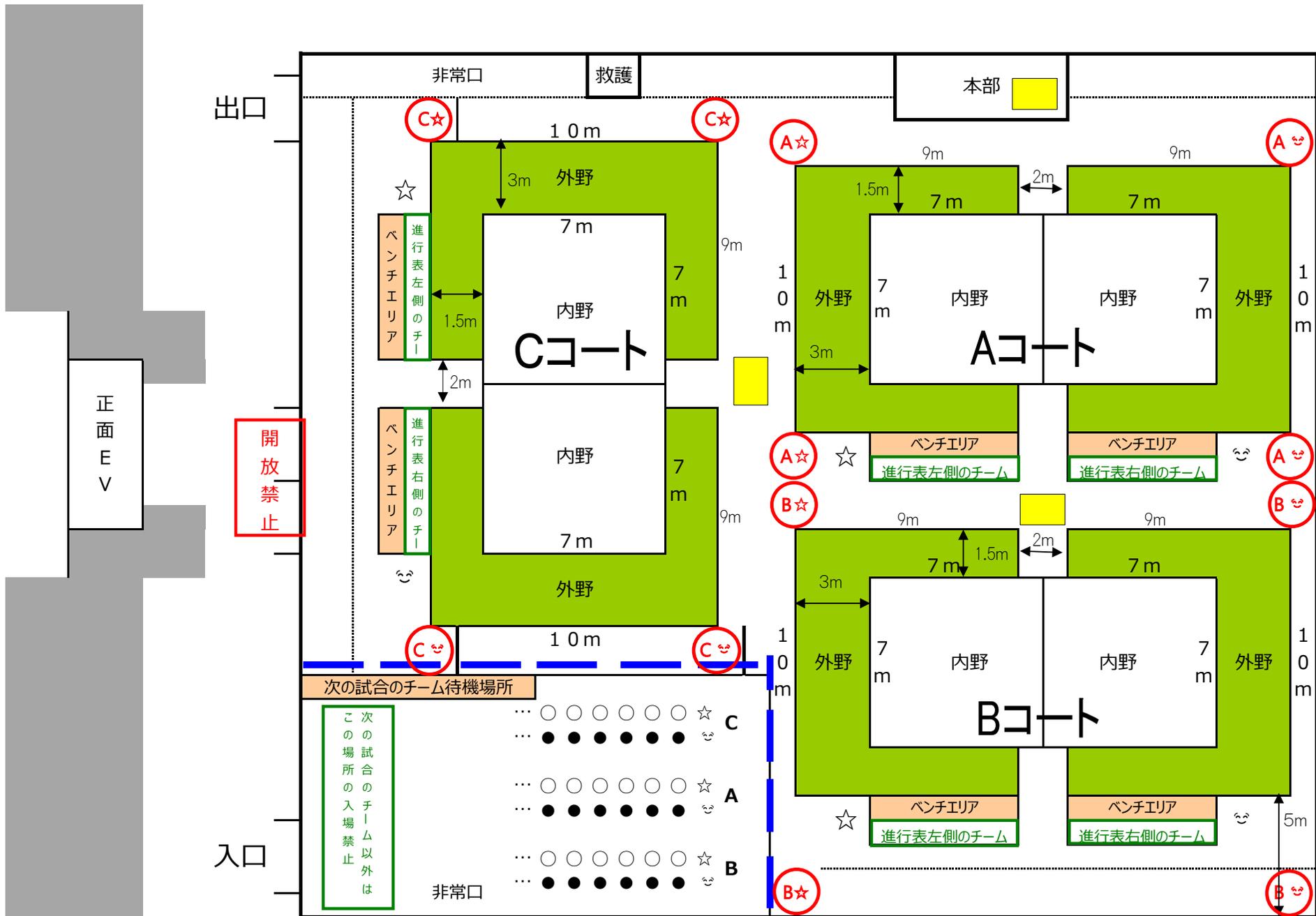
大人も子どももフェアプレーで！

ご不明な点等ございましたら、下記の担当者までお問合せください

有明スポーツセンター 担当者 藤浦・市川

T E L 03-3528-0191

F A X 03-3528-0192



○ = 広報エリア

■ = タイマー

※赤い丸で囲んだ位置が撮影位置です。



すべてのプレイヤー・引率者・保護者・観客に贈る

スーパードッジボール5つの心得

みんなで《より良いドッジボール大会》をつくりましょう！

この心得は、子ども達が一層スーパードッジボールを楽しむために、プレイヤー、引率者、保護者、観客が一体となって環境を整えるルールです。それぞれの立場から、魅力あるスーパードッジボールの環境づくりへのご協力をお願いします。



プレイヤーのための5つの心得

- 1 いつも全力を尽くそう
あなた自身のため、そしてチームのために、いつも全力でプレイしよう。
- 2 ルールや判定にしたがおう
まずルールを正しく覚え、審判の判定にしたがってプレイしよう。
- 3 試合に関係する全ての人に感謝をしよう
相手チーム、審判、家族に感謝の気持ちを持ちましょう。これらの人なくして試合はできません。
- 4 よいマナーを心がけよう
当たり前のことを自然に行えるようになる。例えば、会場で自分のゴミを持ち帰るのも一つです。
- 5 学習活動も一生懸命やろう
あなたはまだ小学生です。学習もスポーツと同じくらい一生懸命やろう。

引率者のための5つの心得

- 1 審判の判定を尊重しましょう
わざと間違える審判は絶対にいません。判定へ不満が出た時はフェアプレー精神の大切さを伝えるチャンスです。自身の姿をもって子ども達に教えてあげてください。
- 2 体罰、言葉の暴力は厳禁です
体罰・暴言を根絶しましょう。引率者同士で注意し合える関係づくりに努めましょう。
- 3 子どもの将来を考えた指導を心がけましょう
小学生の時期は、頭も体もおおいに成長します。技術に加え、適切な判断力や行動力、マナーを指導しましょう。
- 4 選手をたくさん褒めましょう
プレイヤーは緊張の中でプレイしています。結果ばかりに注目するのではなく、何かにトライしたことを褒めてあげましょう。
- 5 大切なのは対戦相手です
対戦するのは「敵」ではなく「相手」です。それは応援の方も同じです。勝っても負けても正々堂々と試合に臨んだ相手チームに「ありがとう」の気持ちを持ちましょう。

保護者のための5つの心得

- 1 よいマナーのお手本を示しましょう
保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の言動が子どもたちのマナーや礼儀に影響します。進んでよいお手本を示しましょう。
- 2 子どもたちを励ましてあげましょう
お子さんが自分の興味を膨らませ、ワクワクしながらドッジボールに参加できるように、たくさん励ましてあげましょう。
- 3 努力の大切さを教えてあげましょう
努力を続けることが、将来的な子どもたちの成長につながります。目先の勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてあげましょう。
- 4 批判は禁物、思いやりが大切です
お子さんやその仲間達、指導者への批判は、お子さんの成長をさまたげます。思いやりの心をもって、努力や挑戦を認めてあげましょう。
- 5 周囲を敬い、助け合いましょう
チームは子どもを預けるところではなく、ともに子ども達を育てるところです。引率者や保護者の方々と協力し合いましょう。

観客のための5つの心得

- 1 ドッジボールを存分に楽しみましょう
スポーツは楽しむためのものです。周囲の方々と一緒になって会場を盛り上げましょう。
- 2 子どもたちのがんばりを応援しましょう
子ども達が諦めそうになったり、くじけそうになったりした時こそ応援しましょう。プレイヤーはたくさんの応援で輝きます。
- 3 全てのプレイヤーのよいプレイに拍手を
自チーム相手チーム関係なく、プレイヤーのがんばりには惜しみない拍手をおくりましょう。会場の拍手がプレイヤーのエネルギーになります。
- 4 会場のマナーを守りましょう
試合会場は他のチームを含めたくさんの方が使用します。持ち物やゴミの管理に気をつけましょう。応援の皆さんもドッジボールの関係者の一人です。
- 5 家族やお友達をたくさん誘いましょう
ドッジボールが盛り上がるように、たくさんの人を誘ってください。一人一人の声掛けが大きな繋がりを生みます。